

議 会 報 告

相模原市議会議員

みす城太郎 城熱通信 スクラム

発行日 令和5年12月  
 発行 さがみみらい  
 責任者 三須城太郎  
 相模原市中央区中央2-11-15  
 ☎042-769-1398

令和5年相模原市議会定例会12月定例会議が11月17日～12月21日までの35日間をかけて開催されましたのでご報告致します。



民生委員会の様子

議案

議案につきましては、令和5年度相模原市一般会計補正予算（第6号～8号）、議提議案、指定管理者の指定に関する議案や様々な条例改正などを含む計51件の議案が上程され、本定例会議も活発な議論が交わされ、全ての議案が可決されました。

# 小児医療費助成制度を拡充！

少子化対策に係る取り組みの一つとして、子どもの健康保持及び子育てに伴う経済的負担の軽減による子育て環境の更なる充実を図ることを目的に、令和6年8月受診分から医療費助成の対象年齢をこれまでの「中学校3年生まで」から「高校生世代（18歳に到達した日以後の3月31日まで）」に拡大し、中学校3年生までの所得制限を廃止します。

※所得制限は高校生世代からあり

## 現行制度と新制度相違

### \*現行制度

対象年齢	0歳～中学校3年生	
所得制限	1歳～中学校3年生まであり	
助成内容	通院	小学校6年生まで全額助成 中学生は市民税非課税世帯を除き、通院1回あたり500円を超える額を助成
	入院・調剤	中学校3年生まで全額助成
更新方法	誕生月ごとの月次更新	



### \*新制度

対象年齢	0歳～ <u>高校生世代</u>
所得制限	<u>中学校3年生までなし</u> <u>高校生世代からあり</u>
助成内容	小学校6年生まで全額助成 中学生以上は、市民税非課税世帯を除き、通院1回あたり500円を超える額を助成
更新方法	<u>高校生世代まで全額助成</u> <u>8月1日一斉更新</u>

**補正予算**

令和5年度12月一般会計補正予算（NO.3）については、国の補正予算の計上に伴い、本市でも臨時会議を開催し、補正予算が計上されました。内容は、エネルギー・食料品価格等の高騰に伴う生活者や事業者支援に関する事業に要する経費として、幅広い市民に支援が行きわたるような予算が織り込まれ、全て可決されました。それにより、下記のような支援を受けられるようになりますので一部抜粋して報告致します。

**👉 子育て世帯への支援**

**市立小学校学校給食の無償化**（令和6年1月分～3月分まで小学校等の学校給食費を無償化）

食物アレルギー等により小学校等の給食を喫食していない児童の保護者に対しても不公平感が無いように、学校給食の無償化相当分について給付を行う。

【4,600円／月×3ヶ月分＝13,800円上限】

牛乳だけ引用している児童については、給食費から牛乳分を差し引いた給付を行う予定。

【3,700円／月×3ヶ月分（1,100円上限）】

**👉 高齢者への支援**

**75歳以上の市民一人当たり5,000円分の商品券を配付**（令和6年3月末迄に配付開始予定）

令和5年12月1日において本市に住民登録があり、令和6年3月31日に75歳以上である市民が対象。（昭和24年4月1日までに生まれた市民）

利用期間の設定はなく、利用可能な市内店舗の一覧と併せて市から対象者へ送付。

**👉 全世帯向け支援**

**スマートフォン決済ポイント還元**（令和6年6月頃を想定）

物価高騰の影響を受けている事業者や市民を支援するため、消費喚起策としてスマートフォン決済を利用したポイント還元事業を実施するもの。

尚、期間、ポイント還元率、上限、対象店舗、決済事業者等詳細については、今後決定次第市HP等に記載予定となっておりますのでご確認ください。

**👉 市民税非課税世帯への支援**

**市民税非課税世帯追加支援給付金事業**（令和6年1月下旬以降順次給付予定）

物価高騰の影響を受けている市民税非課税世帯を支援するため 1世帯当たり7万円を給付する。（対象約8万世帯）